

第10回平和首長会議国内加盟都市会議総会総括文書

平和首長会議は、昭和57年（1982年）の設立以来、世界の都市と連帯し、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けてきた。平和首長会議には、現在世界の166の国・地域から8,213の都市が加盟しており、その数は増加の一途をたどっている。そのうち、日本国内の加盟都市は全市区町村の99.8%に当たる1,737に及んでおり、第10回目となる平和首長会議国内加盟都市会議総会を令和4年（2022年）10月20日に広島市で開催した。

最初に、次の事項について事務局から報告を行った。

- ① 平和首長会議メンバーシップ納付金令和3年度決算について
- ② 第11回平和首長会議国内加盟都市会議総会の開催地について

続いて、日本政府に対する核兵器廃絶に向けた取組の推進についての要請文について審議・決定した。

最後に、私たちは、核兵器を廃絶し、戦争のない平和な世界を実現するため、加盟都市を着実に拡大し、共に行動していくことをここに宣言する。

令和4年（2022年）10月20日
第10回平和首長会議国内加盟都市会議総会